

入社式訓示



代表取締役社長 三宅啓一

みなさん、入社おめでとうございます。
新たな希望と意欲にあふれたみなさんを本日迎えることができ、大変嬉しく思います。

当社は1907年に創業し118年の歴史を刻んできました。関東大震災、世界恐慌、太平洋戦争、オイルショック、バブル崩壊、阪神大震災、リーマンショック、東日本大震災など、数々の困難を乗り越えてきました。

老舗とは仕似せるに由来し、先祖代々の稼業を守ること、信条を守り長く商売を続けて信用を得ることを意味します。これまで当社の歴史で貫かれてきたのはお客様への思いやりの姿勢であり、社是社訓の「安全第一」「技術と信用」「誠実と努力」「経営の健全」を大切に、「進取と不撓不屈」の伝統に生きてきました。

118年の間、世の中の変化に果敢に挑戦してきた歴史が今の当社を支えています。さて、企業が持続するためには、お客様や協力会社様、役職員だけでなく、全てのステークホルダーに配慮した経営が重要です。自分の判断が正しいかどうかを、社是社訓に照らし合わせ、当社の社員としてしっかり進んでほしいと思います。

それでは、社会人としての基本を3点お話しします。

1つ目は「感謝の気持ちを言葉にする」ことです。

想いを声にのせて感謝の気持ちを伝えましょう。

2つ目は「正しく伝える」ことです。

相手にその意味を正しく伝えることが大事です。上司からの指示や進捗報告を正確に行い、普段のコミュニケーションを大切にしてください。

3つ目は「一生懸命に取り組む」ことです。

与えられた仕事に一生懸命取り組むことで、喜びと達成感を得られます。

最後に、「日に新たなり、日に日に新たなり」という言葉を紹介します。昨日より今日、今日より明日が僅かでも新しく良くなるよう、その気持ちと行動を重ねていけば、将来はもっと良くなっていくという意味です。「伝統と革新」を大切に、変化に対応しながら成長して行ってください。



みなさんの成長と成功を心から願っています。入社おめでとうございます。

2025年4月1日